



合志市社会福祉協議会
このみ坂保育園

R2年7月10日 看護師 吉武 智美

梅雨のどんよりした雲を吹き飛ばすほどの子どもたちの笑い声が、園内に響きわたっているこの頃。七夕に夏まつりごっこと、夏の行事を楽しんでいる子どもたちです。もうすぐプールも始まります！！梅雨明けまでもう少し！今のうちからだをしっかりと休めて、暑い夏に備えましょう！

夏に多い感染症

ウイルス感染によって起こる病気です。他人への感染力も強いので、必ず受診をして医師の診断を受けましょう。

ヘルパンギーナ

突然の高熱と喉の痛み、口の中の水ぼう、口内炎が特徴です。症状が軽ければ1～4日くらいで解熱します。



プール熱

プールで感染することもあり、高熱が3～5日くらい続き、喉の痛み、目の充血やかゆみなど結膜炎のような症状も出ます。食事は消化のよい物を食べましょう。



手足口病

手の平、足の裏、口の中に水ぼうがで、発熱することもあります。食事は喉越しのよい物を食べましょう。



流行性角結膜炎

目が腫れ、充血し、普段より多く目やにや涙が出ます。周りの人への感染源となるので、タオルは共有しないようにしましょう。

とびひ・水いぼの治療はお早めに

◎とびひは、アトピーやあせも、虫刺され、すり傷などを手で触ったり、掻いたりすると、皮膚の表面に複数の細菌が付着して繁殖し、皮膚がただれたり、水ぶくれになったり、かさぶたになったりします。患部を触った手で体の他の場所に触れると、感染がさらに広がります。絆創膏を貼ると更に菌が増殖するのでやめましょう。

☆とびひがある間はプールには入れません、状態がひどい場合は病院受診しましょう。

予防法:虫刺されやすり傷などは放置せず、しっかりと消毒をして清潔にし、とびひにならないように注意しましょう。汗をかいたら細目に着替え、爪は短く切り、毎日シャワーを浴びて体を清潔に保ちましょう。

◎水いぼは、ウイルスの感染によってできる「いぼ」の一種で、ぶつっとした水疱が体全体に散っていることもあれば、部分的に固まって発症することもあります。掻き壊すとウイルスが指につき、そこからどんどん広がっていきます。☆水いぼがあってもプールには入れますが、掻き壊してじゅくじゅく（浸出液がでている）している場合は入れません。そのまま様子をみる方法もありますが、念のため、病院受診しましょう。

〈6月の感染症状況〉 ひかり組・・・突発性発疹 1名 にじ組・・・手足口病 1名 突発性発疹 1名
以上児（たいよう組）・・・突発性発疹 1名